

ネイチャ高知

発行 高知県自然観察
指導員連絡会

事務局 高知市前里168
三本健二方

題字 会長 澤良木庄一

No. 6 平成7(1995)年12月30日発行

平成8(1996)年通常総会 と研修会の御案内

平成8年(1996年)の通常総会と会員研修会を下記のとおり開きます。

出欠については、返信用葉書を**1月16日までに**御返送下さい。御欠席の場合は、**委任状**をお願いします。委任状も含めた出席者数が会員の過半数でなければ、総会が成立しませんので、よろしくをお願いします。

なお、御欠席の場合の会費の納入は、必ず郵便振替を御利用下さい。年1,000円(8年1月～12月分)です。郵便振替の口座番号は01630-9-41422、加入者名は高知県自然観察指導員連絡会です。

記

【日時】

平成8年1月28日(日)

午後1時30分～2時 受付

2時～3時30分 総会

3時30分～4時30分 研修会：会長講演「森と川」

【会場】

高知県市町村職員共済会館「赤帝(せきてい)」の間

高知市本町五丁目3-20(高知市民図書館のすぐ西南)

電話 23-3211

【総会議題】

- ① 平成7年事業報告
- ② 平成7年決算報告
- ③ 役員の改選
- ④ 平成8年事業計画の決定
- ⑤ 平成8年予算の決定
- ⑥ その他

探鳥会のお知らせ

【西村 公志】

日本野鳥の会高知支部が、平成8年1月～3月までの間に予定しています探鳥会等の行事のお知らせです。基本的に会員外の参加ができますので、興味のある方は、ぜひおいで下さい。

★全国一斉ガンカモ調査

日時 … 1月13日(土) 7:00～14:00

場所 … 県内20数カ所。

集合 … 高知市役所前、7:00。雨天決行。

※恒例のガンカモ調査です。県西部は高知野鳥の会の方々により行われ、日時が異なりますので、幡多地域の方で参加ご希望の方は、高知野鳥の会(☎0880-63-2780)までお問い合わせください。高知市周辺で参加ご希望の方は、できれば事前に支部までお知らせください。

★第61回定例高知城探鳥会

日時 … 1月14日(日) 10:00～12:00

場所 … 高知市高知城

集合 … 高知城追手門南側・丸の内緑地、10:00。雨天中止。

★第62回定例高知城探鳥会

日時 … 2月11日(日) 10:00～12:00

場所 … 高知市高知城

集合 … 高知城追手門南側・丸の内緑地、10:00。雨天中止。

★鏡ダムオシドリ探鳥会

日時 … 2月18日(日) 8:30～13:00

場所 … 鏡村・鏡ダム

集合 … 県民文化ホール前、8:30。小雨決行。

※貸し切りバスで行く探鳥会ですので、参加希望の方は事前に予約が必要です。申し込み等については、支部までお問い合わせ下さい。

★第63回定例高知城探鳥会

日時 … 3月10日(日) 10:00～12:00

場所 … 高知市高知城

集合 … 高知城追手門南側・丸の内緑地、10:00。雨天中止。

★蟹ヶ池探鳥会

日時 … 3月17日(日) 10:00～12:00

場所 … 土佐市横浪半島・蟹ヶ池

集合 … グリーンピア土佐横浪「竜地区」第3駐車場、10:00。
雨天中止。

※以上の行事についてのお問い合わせ、連絡先は、日本野鳥の会高知支部TEL&FAX(0888)-71-2532(不在時は留守電対応、FAXも可)です。

《 Key Guide to Australian WILDFLOWERS 》

② オーストラリア野草図説

-Leonard Cronin, 1993

著者のL.クローニンは英国サセックス大学で植物学を専攻したのち、科学の世界をアマチュアの観察者にもわかるようにと植物以外にもたくさんの啓蒙的な活動を行っており、オーストラリアの有袋類や、人体機能百科事典などの書物まで著して、そのレパトリの広さに驚かされる。

本書はオーストラリアの野草基本種600種について、クローニンの解説と3名の女性アーティストによるすばらしいカラーイラスト付きの図説で、ルース・ベリー、ロスリン・デヴォー、マリオン・ウエストマーコットの精細な水彩画によるイラストは植物学者と自然愛好家とのコミュニケーション・ギャップを埋めるのに十分なユニークで理解しやすいものとなっていて、植物画に興味のある方にもぜひ一読をおすすめしたい。

巻末の索引は学名(botanical names)と英名(common names)とあり英名は植民地時代の英国でのよびならわし以外に、その後オーストラリアで独自に名付けられたとおもわれるユーモアのあるものが多い。

本書の外に同じ著者によるシリーズとしてオーストラリアの樹木編、シュロ科及び羊歯類編などのガイドブックもある。

近年、海外旅行ブームで金さえ払えば地球上のどこへでも行けるが、その土地の予備知識も充分ないままに訪れ、自然を荒らし、民族心性を傷つけひんしゅくをかう日本人が少なくない。通訳を雇い、ポーターに荷物を預け、自分はカメラだけというスタイルではなく、まずその国の言葉を理解し、本書程度のガイドブックに目を通し、謙虚な気持ちで自然を観察するのは最低の礼儀ではないだろうか。

今回紹介した2冊の書物は、ロシア薬用植物図説は平成5年4月24日にモスクヴァで、オーストラリア野草図説は平成6年10月25日シドニーで私の妻瞳が買い求めてきたものである。

モスクヴァではレニングラード博物館は訪れたが、牧野博士-マクシモヴィチゆかりのレニングラード植物園はスケジュールの関係で行けなかったとのこと、次回には私も行ってみたいところである。

受贈図書・会報

次の図書と会報が本会あてに寄せられています。御覧になりたい方は、代表世話人に御連絡下さい。

▼かがわ自然観察会会報『ネイチャーウォッチング』（月刊）

B5判、今年度の実績では1号当たり24～12p.。12月で第86号を数える。

第1面は、同封されるカラー写真を貼り付ける「Monthly photo letter」となっていて、次ページ以降に研修会・観察会のお知らせ・スタッフ募集や実施記録、旅行記、「おたよりコーナー」などがある。この会の事務局は香川県環境自然保護課にあるが、連絡所と編集部はそれぞれ個人の自宅におかれている。この会報から平成7年の指導員研修会の概要をひろってみると、次のとおり。

3月	塩江町大滝山県立自然公園	冬鳥、アニマルトラッキング
5月	同上	自然観察のイロハ、新緑のブナ林
7月	琴南町大川山	
10月	琴平町琴平山	エコロジーのイロハ、照葉樹林
11月	高松市屋島	自然観察コースマップの作成実習

▼『森を継ぐもの』

C. W. ニコルほか著。(株)KDDクリエイティブ、1994年11月発行。A5判231p.、1,600円。

編集後記

◆総会するとき、年2回発行するとの約束をしました。5月に5号を出し、今回6号をお届けしますが、どちらもページ数は少なく、編集者の怠慢が明らかです。

しかし、とにかく発行できたことは、原稿をお寄せ下さった西村公志さん、野町泰造さん、山本正彦さんのおかげです。あらためてお礼申し上げます。

◆野町さんの「自然観察関係書物紹介 その1」は、①と②で構成され、同時掲載を前提として執筆されたものですが、前号と今号に分割掲載させていただくことになりました。強引なページ合わせだったと反省しています。深くお詫び申し上げます。

◆原稿を募集しています。日常ふと気づいた自然のいとなみのこと、季節のたより、観察地の案内、各団体の活動状況、本やビデオの紹介、旅行記、スケッチや写真など何でも結構です。皆様の投稿をお待ちしております。

(三本 健二)